

七小・特別活動通信

平成31年3月22日
国立市立国立第七小学校
校長 大山 紀子
特別活動部 第3号

3学期は、6年生を送る会や最後のたてわり班活動、クラブの発表会等、様々な活動のまとめを行いました。6年生から下級生に伝えてきたもらったものを、下級生はそれをしっかりと受け止め、七小の伝統が引き継がれるようにしていきます。

七小では特別活動を通して

- ☆いろいろな人たちと協力したり行動したりすることで、よりよい集団活動ができるようになる
 - ☆問題を見付けたり、それを解決したりすることができるようになる
 - ☆自主的に行動して、今よりもっとすてきな自分になれるようになる
- ことを目標に活動しています。

①ユニセフ募金活動



代表委員の児童が集会でユニセフ募金の必要性について全校に話をしました。それを受けて、多くの児童が賛同してくれました。

②クラブ活動

クラブ活動は、6年生が計画を立て、それに沿って下級生たちと楽しく活動できました。「クラブ発表会」でそれぞれのクラブが1年間の成果を発表しました。1年間の活動を劇や実演で紹介しました。来年度のクラブについては、5年生が中心となり7つのクラブを設立しました。どのような活動が行われるのか、とても楽しみです。



③ 6年生を送る会

2月28日(木)3、4校時に、「6年生を送る会」を行いました。



1年生と2年生から「今まで七小を支えてくれてありがとう!」、3年生、4年生、5年生から、「友達をたくさんつくって、新たな一歩を今ふみ出せ!!」という送る言葉からスタートしました。

6年生に出し物に参加してもらいながら盛り上げることができました。自分たちで計画、練習、協力して、それぞれの学年の出し物が成功しました。どの学年も、6年生に感謝の気持ちを伝えられたと思います。

④ 異学年交流 (たてわり班活動)

たてわり班活動は、異学年と協力して活動することの楽しさを感じることを目的とし、1～6年生を24の班に分け、活動してきました。



2月末には、6年生のお別れ給食会を5年生たちが企画し、「6年生を送る会」の後、「お別れ給食」を成功させることができました。最後の「たてわりあそび」では、5年生を6年生がさりげなくフォローし、リーダーシップを見せてくれました。いよいよ世代交代です。

今まで七小のリーダーとして大活躍だった6年生、ありがとうございました!